



この町が好き
好きな町で暮らす

越前町に移住されてきたご家族を紹介します。みなさんそれぞれ想いを持って活動されている魅力あふれる人々です。

自分らしい生き方ができる町

辻 麻美 さん (小曾原区)

テキスタイルデザイナー

広島県出身 ▶ 福井市 ▶ 越前町

平成30年3月に福井市から移住してきました。私はインドの職人さんと協力してオリジナルの布や雑貨づくりを行うデザイナーです。出産に伴い、これからの子育てのこと、これまでより仕事に集中できて、つくったものを気軽に売っていただける環境を考えたときに、自然豊かな場所に住みたいという想いが湧いてきました。そんな中、ご縁が繋がって紹介してもらった小曾原区の空き家に心を打たれ、移住することを決意しました。

小曾原区の魅力は、デザインを考えるのに視覚や聴覚の雑音が少なく、集中できること。地方でも都市部だと街の持つエネルギーや雰囲気の方が強まってしまう。しかし、ここは静かで穏やかなため、本来の自分を見つめ直すことができ、自分のデザインと向き合えます。空気が流れるのが良いのか、目に見えない良いエネルギーが流れている感じもします。デザイナーにとって、小曾原区は最高の環境です。

小曾原区が適しているのは、デザイナーなど、感性を活かす職業の人だけではないと思います。静かな自然の中だと、自分を見つめ直せるような、本来の自分に帰れるような、そんな時間を過ごせます。生き方に悩む人が多いこの時代、自分らしい生き方を探している人が、この場所で自分の答えやヒントを見つけてくれたらいいなと思います。

住まいと併設している、作品のショールーム「design labo chica」。



夫・太治朗さんと娘・ひなたちゃんの3人で暮らしています。



手作りした土壁のショールームでお待ちしています



ショールームの様子

「design labo chica」小曾原54-43-11
ホームページ: <https://www.design-labo-chica.com>

Welcome to Echizen Town!



越前町空き家情報バンクをご活用ください。

越前町空き家バンクとは、町内にある空き家の所有者と空き家の活用希望者をつなげる制度です。空き家をお持ちの人や空き家を活用したい人からのご相談をお待ちしています。詳しくは、町ホームページをご覧ください。



問合せ先 定住促進課 ☎34-8727

魅力と可能性にあふれた町

山田 靖也 さん (宿区)

善性寺住職

愛知県出身 ▶ 福井市 ▶ 越前町

平成29年9月、宿区に移住しました。善性寺の住職の跡継ぎがなく、取り壊すにも多額の費用がかかる。そのような中で、知り合いの住職を通じて、当時、旧越前村に住んでいた僧侶の私に声が掛かり、善性寺の住職になることを決意し、この地に移住いたしました。

宿区の魅力は、何よりその眼前に広がる風景。海と急坂と細い路地。小高いところからは沈む夕日も見られ、屋根瓦の古い建物もたくさん残っていて、この風景だけで人を感動させられる力があります。過去にはヨーロッパやアフリカなど、世界各国で生活した経験がありますが、そのどこにも引けを取らない素晴らしい風景だと思っています。

宿区の人たちは、自分のような外からやってきた人も温かく迎え入れてくれます。新しく始める地域活動にも協力的で可能性を感じています。お寺の古いイメージをなくし、気軽に来られる場所にしたいと、善性寺でコンサートやオーガニックマルシェ、精進料理教室なども開催しています。さらに今後は、空き家を活かしながら、何かしら想いを持った人が集まる取り組みを行って、宿区を人が流動する地域にしていきたいと考えています。昔は多くのお店で賑わっていた宿区に、その当時の賑わいを少しでも取り戻せるようがんばってまいります。



オーガニックマルシェの様子

イベント情報はホームページをご覧ください。ホームページ: <http://zenshouji.org>

人と自然が宝もの

吉田 弓華 さん (下糸生区)

自然療法セラピスト

越前市出身 ▶ 福井市 ▶ 越前町

平成31年4月に移住してきました。きっかけは、現在住んでいる家の持ち主と繋がりがあったことでした。自然あふれる場所に住みたいと思っていたら、ふとしたご縁で本当に実現しました。

下糸生区に住み始めてから、できるだけ自然栽培で作物を育て、自分たちが食べる分は自分たちでまかないたいとの想いがあり、畑で野菜を作るようになりました。

また、下糸生区の人たちが本当に優しく驚きました。田舎は一般的に排他的という思い込みがありましたが、全くの正反対。地域のみなさんが積極的に話しかけてくれるため、自分から地域に関わっていきたくなりました。

私は自然療法やハーブに関心があり、アトピーの体質改善や野草(和製ハーブ)を使ったセルフケアなどの話をする「薬草教室」を定期的に開催しています。5月には薬草教室の拡大版として、野草を使った料理教室を開催し、大変好評でした。いずれは野草料理やハーブティーを提供する飲食店と、植物の力を取り入れて、子どもから大人まで身体の芯から整える自然療法マッサージサロンを自宅オープンしたいと考えています。しかし、焦ることなく、今の住居が然るべきタイミングでやってきたように、開業のタイミングも想いを抱いていれば自然とやってくるとしています。

そのタイミングをこの贅沢な空間と自然環境、そして安心できる人とのつながりを楽しみながら待ちたいと思います。



弓華さんの薬草教室の様子

弓華さんブログ <https://ameblo.jp/mwanga>



妻・明子さんと息子・壮海くんの3人で暮らしています。



夫・政人さんと息子・陽太くんの3人で暮らしています。